

一般会計予算審査特別委員会から分担された部分を審査するため、令和3年3月11日に文教福祉分科会を開催しました。

議案第25号 令和3年度総社市一般会計予算

～結果～

次のような審査の結果、本分科会に分担された部分については、全員一致で**原案を可決**すべきであると取りまとめることに決定

～質疑～

問：給食サービス事業運営委託料が令和2年度と比べて、約478万円の減額となっているが、理由はどうか。

答：給食サービス事業を令和3年度から一部中止するため、減額となっている。地区給食サービスのお弁当を中止するが、理由としては、お弁当を2,500から3,000食作る必要があるが、お弁当を作る担い手が高齢化等により少なくなり、1,000食しか作れない状態であるためである。地域の方による高齢者の見守りは大切な事業であるので、総社市社会福祉協議会や地域の方と協議し、継続でき、喜ばれる新たな制度を検討していきたい。

問：総社はばたき園の工事請負費の約1,400万円の内容はどうか。

答：来年度新たに医療的ケア児を2名受け入れるための2部屋と、不足している相談室の2部屋を整備する工事である。

問：保育士支援金の対象者はどうか。

答：対象者は、保育士、補助者、栄養士、調理員、看護師、雇用されている園長等である。支払いは、個人の口座へ振り込むこととしている。また、1年以上の労働契約を交わし、6箇月以上の勤務があり、法人の役員でないことが条件である。

問：自転車のまちとして、健康インセンティブ事業に約150万円の計上があるが、内容はどうか。

答：自転車に乗り健康づくりを進める健康サイクリング事業を予定している。対象者は、20歳以上の市内在住者と在勤者であり、自転車保険の加入を必須としている。走行距離はサイクルコンピューターを貸出し、走行距離を計測してもらい、ポイントは500メートルで1ポイント付与することとしている。参加費は1,000円で、4月から募集を開始する予定である。新たなポイント付与として市内の観光地に行った場合を検討している。

問：学校自由枠交付金が400万円の減額だが理由は何か。

答：学校提案枠の400万円を減額している。学校提案枠を休止する理由は、この事業は平成26年から実施して8年を迎えたため、見直しを行ったことと、GIGAスクール構想を集中的に取り組んでいくためである。

問：避難所となる小学校に多目的トイレを整備することだが、工事請負費と公有財産購入費の内容はどうか。

答：来年度は、総社西小学校と総社北小学校の2校に設置することとしている。総社西小学校は体育館を改修して設置し、総社北小学校は体育館の横にユニット型のものを設置する予定である。

問：学校給食費を令和4年度から公会計にしていくとのことだが、未納の場合はどう対応していくのか。

答：未納対応としては、学校での対応を踏まえ、文書等による督促を行い、最終的には裁判手続き等法的措置の流れとなる。公会計となれば一律に管理ができ、公平に対応することができるようになる。